



高円宮杯 2014ホッケー日本リーグ【女子】 第 5 節 第 12 日

開催日時 7 月 13 日 (日) 会場 日光市ホッケー場 天候 曇

【全試合結果】

第1試合 ----- 12:00	ソニー HC BRAVIA Ladies 7 $\begin{pmatrix} 3 - 0 \\ 4 - 0 \end{pmatrix}$ 0 天理大学ベアーズ
第2試合 ----- 14:00	グラクソ・スミスクライン Orange United 4 $\begin{pmatrix} 2 - 1 \\ 2 - 1 \end{pmatrix}$ 2 立命館大学ホリーズ

【各試合の結果・詳細】

第1試合

ソニー HC BRAVIA Ladies 7 $\begin{pmatrix} 3-0 \\ 4-0 \end{pmatrix}$ 0 天理大学ベアーズ

勝点 34 勝点 1
11 勝 1 分 0 敗 0 勝 1 分 11 敗

<得点>

SONY : 4分坂井、7分山本、15分中島、42分中島、56分及川、64分中島、69分坂井

天理大学 :

<戦評>

天理大学ベアーズのセンターパスにより試合開始。開始1分にソニーHC BRAVIA LadiesがPCをとるが、キーパーのファインセーブにより得点に至らなかった。しかし、4分SONYが再度PCをとり#4坂井がフリックで決め先制した。7分SONYは23mの中心付近からのパスに反応した#20山本がリバースでタッチをして追加点をとる。更に、15分SONYの#3及川がセンターライン付近からのパスに#10中島が右45度からのヒットシュートにより3点目。SONYの前線からのプレスに対応できなかった天理大学は、前半のサークルインはなく、3-0で前半を折り返す。

後半に入り42分、SONY#10中島がサークルトップでボールを受けると、自らサークルに侵入し、リバースヒットでゴール右下に決め4点目を取る。56分にSONYがPCをとると、2本目を#3及川がフリックでゴール右下に決め5点目を挙げる。更に、64分SONYがPCを獲得し#3及川のフリックのリバウンドを#10中島が押し込み、6点目を得る。69分、SONYが右サイドから攻め込むと、最後を#4坂井がプッシュで入れ、7点目を決める。SONYは、開始から相手陣内で攻め続け、格の遠いを見せ7-0と大差で勝利した。

テクニカルオフィサー	市村 美幸	アンパイア	根岸 郁美
ジャッジ	関根 由美子・若林 美枝		山口 千恵美

第2試合

グラクソ・スミスクライン Orange United 4 $\begin{pmatrix} 2-1 \\ 2-1 \end{pmatrix}$ 2 立命館大学ホリーズ

勝点 21 勝点 11
7 勝 0 分 5 敗 3 勝 2 分 7 敗

<得点>

グラクソ : 11分柴田、18分山中、57分伴田、61分狐塚

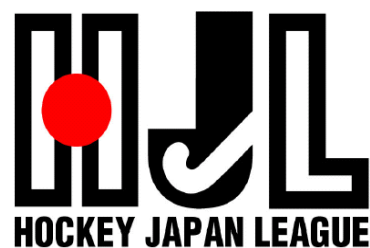
立命館大 : 3分畑野、51分笠丸

<戦評>

グラクソ・スミスクライン Orange Unitedのセンターパスにより試合開始。3分立命館大学ホリーズは、サークル内で細かいパスを回し、#6畑野がクリアボールのリバウンドにより先制した。7分グラクソはPCをとるがキーパーのファインセーブにより、得点できない。11分グラクソはPCのリバウンドを#8片峯がレシーブし、サークルトップにいた#11柴田が技ありのヒットシュートを決め、1-1と試合を振り出しに戻す。18分グラクソはPCをとり、#4山中がシュートを決め2-1と逆転する。その後は、両者均衡したまま前半終了。

後半に入り51分、立命館大はPCをとり#2佐々木がスィープで打ち込み#15笠丸がダイビングタッチを決め2-2で並んだ。57分グラクソはPCで#3伴田がヒットでシュートで決め3-2とした。更にグラクソは61分#7狐塚が相手ボールをインターセプトし、サイドからキーパーをかわし確実に点を決め突き放し、グラクソが逃げ切り試合終了。

テクニカルオフィサー	市村 美幸	アンパイア	山田 恵美
ジャッジ	関根 由美子・若林 美枝		押田 幸二



高円宮杯 2014ホッケー日本リーグ【女子】 第5節 第12日

開催日時 7月13日(日) 会場 山梨学院ホッケースタジアム 天候 雨

【全試合結果】

第1試合	東海学院大学	0	$\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 3 \end{pmatrix}$	3	南都銀行 SHOOTING STARS
第2試合	山梨学院大学 CROWNING GLORIES	1	$\begin{pmatrix} 1 & - & 2 \\ 0 & - & 3 \end{pmatrix}$	5	コカ・コーラウエストレッドスパークス

【各試合の結果・詳細】

第1試合

東海学院大学 0 $\begin{pmatrix} 0 & - & 0 \\ 0 & - & 3 \end{pmatrix}$ 3 南都銀行 SHOOTING STARS

勝点 4 勝点 26
1 勝 1 分 10 敗 8 勝 2 分 2 敗

<得点>

東海 :
南都 : 39分鹿取, 41分平原, 69分勝山

<戦評>

東海学院大学対南都銀行 SHOOTING STARSの試合は、南都のセンターパスにより開始された。両チーム一進一退の攻防が続くが互いにゴールを譲らない。先にチャンスを得た、南都⑮小森がPCを取得する。しかし、東海の堅いDFにより決めることが出来ない。両者共に攻めるがチャンスに繋げることが出来ず両チーム無得点のまま前半戦を折り返す。後半に入ると南都のペースで試合が進み39分④鹿取, 41分⑦平原が立て続けに2得点を決める。一方、得点が欲しい東海も果敢に攻めるが南都の堅い守備陣により攻めきれない。残り1分、南都がPCから⑤勝山のヒットが決まり、前半0-0、後半0-3、計0-3で南都が勝利した。

テクニカルオフィサー	下島 多美子	アンパイア	藤原 真由美
ジャッジ	中込 夏未, 土橋 恵美子		亀田 和美

第2試合

山梨学院大学 CROWNING GLORIES 1 $\begin{pmatrix} 1 & - & 2 \\ 0 & - & 3 \end{pmatrix}$ 5 コカ・コーラウエストレッドスパークス

勝点 10 勝点 32
3 勝 1 分 8 敗 10 勝 2 分 0 敗

<得点>

山学 : 6分近藤
CCWR 31分新井, 34分大田, 45分ヤナ, 48分小野, 62分加藤

<戦評>

山梨学院 CROWNING GLORIES対コカ・コーラウエストレッドスパークスの試合は山梨学院のセンターパスにより開始される。開始6分山梨学院がPCを得ると④近藤が冷静に右隅にゴールを決め先制する。そのまま一進一退の攻防が続く中、CCWR31分⑨新井がサークル内でパスを受け、リバースヒットを決め1対1とする。その直後、CCWRはPCを取得し追加点を挙げ1対2とし前半戦を折り返す。後半が開始され、またも両者一歩も譲らない攻防が続く。CCWRは早いパス回しで相手を崩し、後半44分、47分立て続けにPCを取得すると、しっかりヒットで合わせ豪快なシュートを決める。追い付きたい山梨学院は、素早い攻撃でゴールを狙うがサークルに入ることが出来ない。対するCCWRはまたも54分、55分とPCを取得するも山梨学院③笹木の好セーブにより決めきれない。62分CCWR⑬加藤がプッシュシュートを決め追加点を挙げる。試合はそのまま終了し前半1-2、後半0-3、合計1-5でCCWRが勝利する。

テクニカルオフィサー	下島 多美子	アンパイア	壽山 由樹
ジャッジ	中込 夏未, 土橋 恵美子		我妻 順子